

若者による情報発信チーム「坂井市らしさキャラバン」を結成

～平均年齢 22.5 歳の 13 名が参加するキックオフミーティングを開催します～

◆日時:令和 6 年 6 月 13 日(木)18 時半～ ◆場所:コミュニティカフェ Raki

若者による情報発信チーム「坂井市らしさキャラバン」のメンバーに平均年齢 22.5 歳の 13 名の参加が決定しました。6 月 13 日に参加者を集めたキックオフミーティングを開催しますのでぜひご取材ください。

10～30代の皆さん

坂井の魅力を楽しく発信しませんか？

坂井で魅力的に輝く人を取材し、まちの魅力を再発見・発信するチーム「坂井市らしさキャラバン」のメンバーを募集中。文章の書き方やスマホでの写真の撮り方を学べるので、情報発信が苦手な方でも参加いただけます。

◆こんな人におススメ！

- # かがやく人と出会いたい
- # 若者の集まりに参加したい
- # 言語化する力を身につけたい
- # スマホで写真を上手に撮りたい
- # 写真の加工を学びたい
- # noteの使い方をマスターしたい

学ぶ！



vue 石原藍さん



フォトグラファー tomosakiさん

有名講師陣から、
文章や写真が学べます！

計4回
6～7月

知る！



10～30代による少数チームで
かがやく人を取材し
体験します。

計4回
8.11.2.5月
(予定)

伝える！

note

note株式会社、全面協力！
noteで取材記事を
全国へ発信！

5 月 15 日より、メンバーを募集していた本事業ですが、6 名の募集枠のところ 13 名からの応募があり、締切日を繰り上げて募集を終了しました。

参加者 13 名の平均年齢は 22.5 歳(最年少 15 歳、最年長 29 歳)。高校生、大学生、社会人、起業家など多様な若者が参加することとなりました。参加者は、「坂井市在住」「坂井市出身」「坂井市の高校や企業に通っている」など、坂井市との関わりをもつ若者ばかりで、参加者の中には、坂井市に移住した若者もおります。

新たな魅力発信事業のキックオフ(第 1 回)となりますので、ぜひご取材ください。

【キックオフミーティング 概要】

- ◆日時 令和 6 年 6 月 13 日（木） 18 : 30～20 : 30
- ◆場所 コミュニティカフェ Raki（坂井市坂井町河和田 17-4-2）
- ◆内容
 - ・参加者自己紹介
 - ・アイスブレイク
 - ・取材先候補の検討
- ◆ご取材いただけること
 - ・取材先候補を検討するワークショップの様子
 - ・参加者のコメント

◆若者による魅力発信チーム「坂井市らしさキャラバン」

坂井市ブランドメッセージ「らしさ、かがやく。」

自分らしく、そして自由に、魅力的に坂井市で輝く人たちを、取材し、体験することで、坂井市の魅力を再発見し、発信していくチーム、それが「坂井市らしさキャラバン」です。

取材方法やスマホでの写真の撮り方を学べるので、情報発信がにがてな方でも参加いただけます。

「坂井市らしさキャラバン」概要

募集人数:13 名

参加費:無料

対象者:以下のいずれかにあてはまる 10～30 代の若者

- ・坂井市に住んでいる
- ・坂井市に通勤通学している
- ・坂井市出身

活動期間:令和 6 年 6 月～令和 7 年 7 月（※今期以降、毎年継続して募集を予定）

活動内容:(基本的にすべてに参加いただきます。)

- ①4 回のセミナーへの参加
- ②4 回のキャラバンへの参加
- ③4 件の note 記事の作成 ※1 記事あたり 1500 文字程度

スケジュール

6 月 13 日(木) 18:30-20:30

セミナー①【取材の検討・交流会】@コミュニティカフェ Raki ゲスト:寺井 COD

6 月 29 日(土) 13:00-16:00

セミナー②【スマホのカメラ・レタッチ】@エイト 講師:フォトグラファー tomosaki さん

7 月 20 日(土) 13:00-16:00

セミナー③【取材・ライティング】@暮らしの学び舎 KURASO 講師:vue 石原藍さん

7 月 26 日(金) 18:30-20:30

セミナー④【note の上手な使い方】@POSSE COFFEE 講師:note 株式会社 青柳望美さん

8 月～10 月 キャラバン①¬e に記事投稿①

11 月～翌 1 月 キャラバン②¬e に記事投稿②

翌2月～翌4月 キャラバン③¬e に記事投稿③

翌5月～翌7月 キャラバン④¬e に記事投稿④

らしさ、かがやく。セミナー講師たち！

取材先の検討・交流会



福井県庁COD
寺井優介さん

6.13 (木)
18:30-20:30

@コミュニティーカフェRaki

寺井CODを交えて、楽しく初顔合わせのアイスブレイク！坂井市の魅力を洗い出し、取材先を検討します！終了後は交流会も！

スマホのカメラ・レタッチ



フォトグラファー
tomosakiさん

6.29 (土)
13:00-16:00

@エイト

Instagramのフォロワー22.8万人のtomosakiさんから、スマホで素敵な写真を撮るための構図、アプリを使った写真の加工などを学びます！

取材・ライティング



vue
石原藍さん

7.20 (土)
13:00-16:00

@暮らしの学び舎KURASO

ライター・編集者として活躍する石原藍さんより、取材や、インタビューから得られた人の魅力を言語化するコツを学びます！

noteの上手な使い方



note株式会社
青柳望美さん

7.26 (金)
18:30-20:30

@POSSE COFFEE

noteディレクターの青柳さんより、noteで記事を公開する上でのテクニックやコツなどについて学びます！

◆note 株式会社との連携協定

本事業を開催するにあたり、福井県坂井市と note 株式会社(本社:東京都千代田区 代表取締役 CEO:加藤貞顕)は、5月15日(水)に連携協定を結びました。

本協定の締結により坂井市は、市に関係する若者がライター(以下、「市民ライター」という。)となって活動する「坂井市らしさキャラバン」を開始し、地域の魅力を発信するオウンドメディアを note 上に開設します。note 株式会社より、法人向けプラン note pro の無償提供や市民ライターの育成などで運営をサポートいただきます。

本取り組みでの情報発信を通じて、特に若い世代のシビックプライド(地域への誇りや愛着)を育み、定住を促進します。なお、note 株式会社が移住・定住に関する連携協定を結ぶのは全国初となります。

<本協定のポイント>

- 坂井市が募集した10代から30代の若者市民ライターが、自ら市の魅力取材しnoteで発信。坂井市が各ライターの記事をまとめたメディアをnote上に開設する(※1)。
- 市民ライターが取材・執筆した記事を通じ、市民や市外の方に地域の魅力を届けることはもちろん、ライター自身も坂井市の魅力を再発見していく。

(※1)市民ライターによる発信は、2024年秋頃の予定

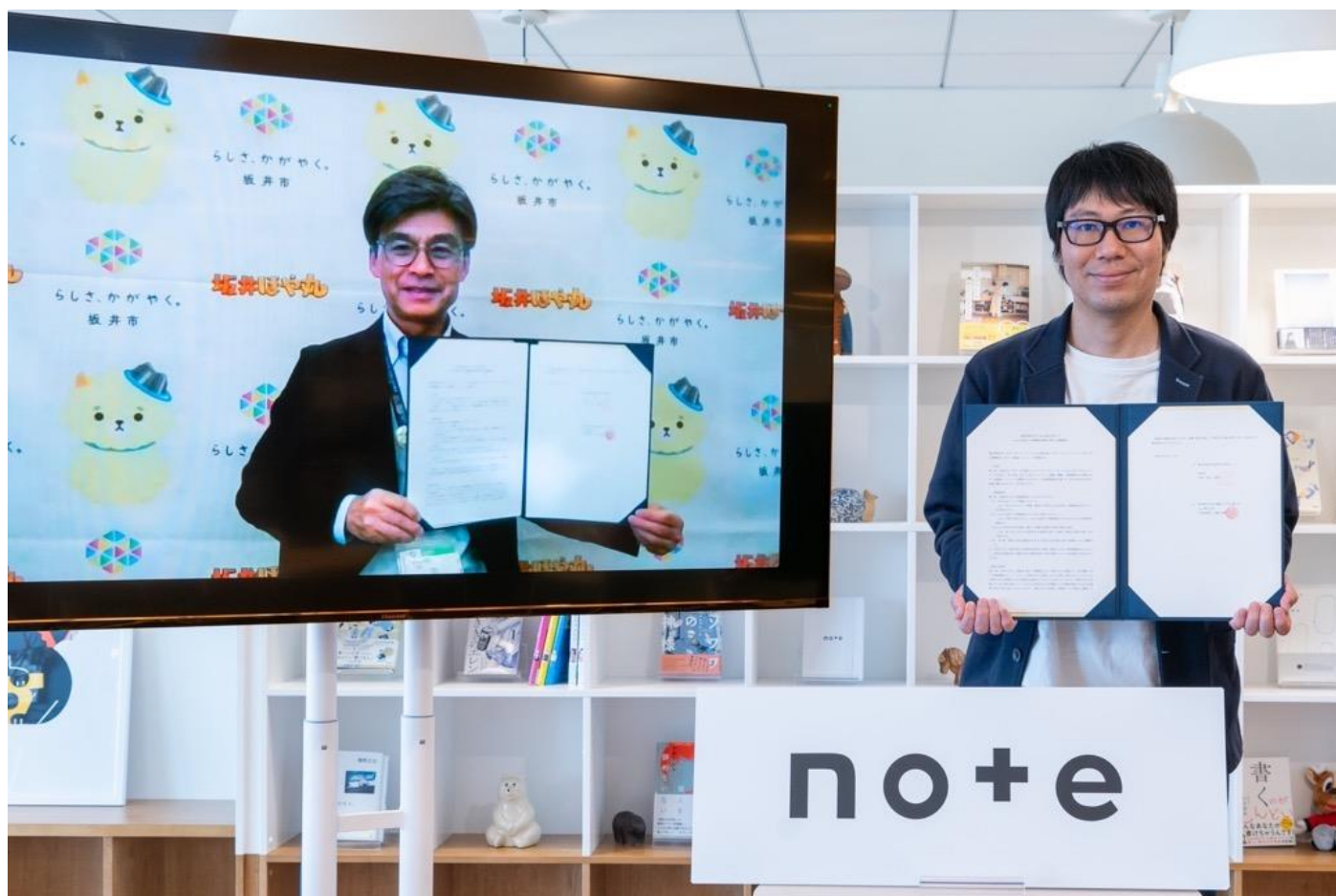
◆取り組みの背景

総務省によると(※2)2023 年の東京都の人口は転入が転出を上回り、コロナ流行下での「脱・東京」の流れから一転、東京一極集中の流れに戻りつつあります。地方への人の流れをつくるため、国や地方自治体は、移住者や 2 地域居住者を増やす取り組みに力を入れています。

またこうした動きと同様に、いま住んでいる人に定住してもらうための取り組みも重要視されています。この分野で近年広がっているのが、市民ライターによる情報発信です。自分が暮らす地域の魅力を認識することで、地元愛が育まれます。それ以外にも、住民だけが知っている地元の隠れた魅力や日常生活に役立つ情報を発信することで、地域外からの移住や定住を考える人にも魅力づけしやすくなる効果があります。

note は、だれでも無料で投稿・閲覧できるサービスです。個々での発信だけでなく、さまざまな人が投稿した記事を一箇所にまとめたメディアも簡単にすることができます。

(※2)出所:総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告 2023 年」



協定式の様子

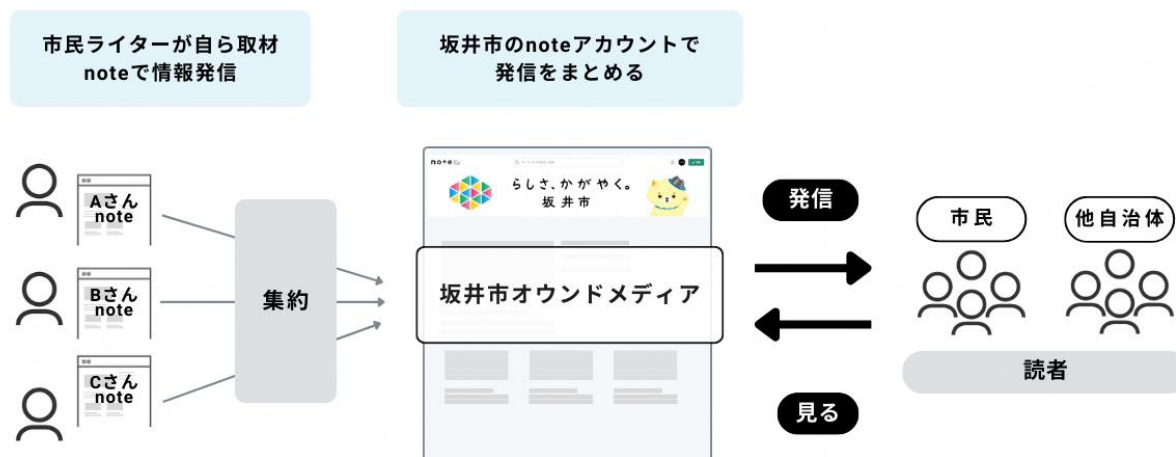
(左)坂井市 総合政策部 部長 西泰秀 (右)note 株式会社 執行役員 坂本洋史様

◆連携の内容

1:法人向け高機能プラン note pro の無償提供と運用サポート

Note 株式会社が月額 8 万円(税抜)で提供している法人向け高機能プラン note pro(<https://pro.lp-note.com/>)を無償提供いただきます。市民ライターは坂井市のヒト・モノ・コトを自ら取材・執筆し、市民や市外の

方に地域の魅力を発信します。



note を活用した情報発信のイメージ図

●福井県坂井市の note: <https://fukui-sakai-city.note.jp>

●「坂井市らしさキャラバン」について: https://www.city.fukui-sakai.lg.jp/iju/rashisa_charavan.html

2: 市民ライター向け「note の書き方講座」の開催

note 株式会社で公共・教育分野を担当するディレクターより、市民ライターを対象に note の基本的な使い方や記事作成のコツなどをレクチャーいただきます。(令和 6 年 7 月 26 日開催予定)

◆note とは

note はクリエイターが文章や画像、音声、動画を投稿して、ユーザーがそのコンテンツを楽しんで応援できるメディアプラットフォームです。だれもが創作を楽しんで続けられるよう、安心できる雰囲気や、多様性を大切にしています。個人も法人も混ざり合って、好きなものを見つけたり、おもしろい人に出会えたりするチャンスが広がっています。2014 年 4 月にサービスを開始し、約 4,344 万件の作品が誕生。会員数は 790 万人(2024 年 3 月時点)に達しています。

●URL: <https://note.com/>

●iOS アプリ: <https://itunes.apple.com/jp/app/note-noto/id906581110>

●Android アプリ: <https://play.google.com/store/apps/details?id=mu.note>

◆note 株式会社

わたしたちは「だれもが創作をはじめ、続けられるようにする」をミッションに、表現と創作の仕組みづくりをしています。メディアプラットフォーム note は、クリエイターのあらゆる創作活動を支援しています。クリエイターが思い思いのコンテンツを発表したり、メンバーシップでファンや仲間からの支援を受けたり、ストアで店やブランドオーナーが商品を紹介したり、note pro を活用して法人や団体が情報発信をしたりしています。

所在地: 〒102-0083 東京都千代田区麹町 6-6-2

設立日: 2011 年 12 月 8 日 代表取締役 CEO: 加藤貞顕 コーポレートサイト: <https://note.jp>

◆福井県坂井市

坂井市は福井県の北部に位置し、平成 18 年に坂井郡の三国町・丸岡町・春江町・坂井町の 4 町が合併して誕生しました。市の南部を九頭竜川が、東部の森林地域を源流とする竹田川が北部を流れ、西部で合流し日本海に注ぎ込んでいます。中部には福井県随一の穀倉地帯である広大な坂井平野が広がり、西部には砂丘地及び丘陵地が広がっています。

また、同市丸岡町はコシヒカリの生みの親「故石墨慶一郎博士」の出身地であり、コシヒカリのふるさとと言われ親しまれております。その他、若狭牛、越前がに、甘えび、花らっきょう、越前そば、油揚げなど豊かな食に恵まれており、地場産業である越前織による織マークは国内シェアの 80%を占めております。また、景勝地「東尋坊」に代表される海岸線や北陸唯一の現存十二天守として知られる「丸岡城」などを有することでも有名です。

子育て世代に人気の春江地区には多くの若者が集まります。また、お年寄りの社会参加率が高く、生きがい、健康づくりが盛んです。海や山などアウトドアを楽しみながら自然の中で暮らしたい方、若者が集うエリアで充実した子育てをしたい方、農業、漁業、海女など一次産業に挑戦したい方におすすめの地域です。

令和 5 年 6 月 18 日、全国初となる「結婚応援都市」を宣言し、「結婚するなら坂井市」をスローガンに、家庭、地域、職場及び市がともに力を合わせ、結婚を応援する日本一のまちを目指しております。

◆坂井市ブランドメッセージ「らしさ、かがやく。」

(<https://www.city.fukui-sakai.lg.jp/iju/sds.html>)

坂井市の魅力(ブランド)をあらためて言語化し、暮らす方々がより積極的に地域との関わりを持つようになることを目的として、坂井市ブランドメッセージ「らしさ、かがやく。」が誕生しました。

令和 5 年5月より、自治体ブランディングの第一人者である東海大学の河井教授の監修のもと、若者を中心にワークショップとフィールドワークを複数回開催し、4 つのメッセージ案を作成しました。

10 月に開催したアンケート調査による 1614 件の回答から、456 票を獲得した「らしさ、かがやく。」を坂井市ブランドメッセージとして決定いたしました。

坂井市ブランドメッセージを皆さんに知っていただくため、坂井市らしさ、かがやく。公式キャラクター「坂井ほや丸」が誕生しました。



らしさ、かがやく。
坂井市

坂井ほや丸
坂井市らしさ、かがやく。公式キャラクター



©SakaiCity

【本件に関する報道機関の方からのお問い合わせ先】
坂井市総合政策部移住定住推進課：小玉 TEL.0776-50-3034